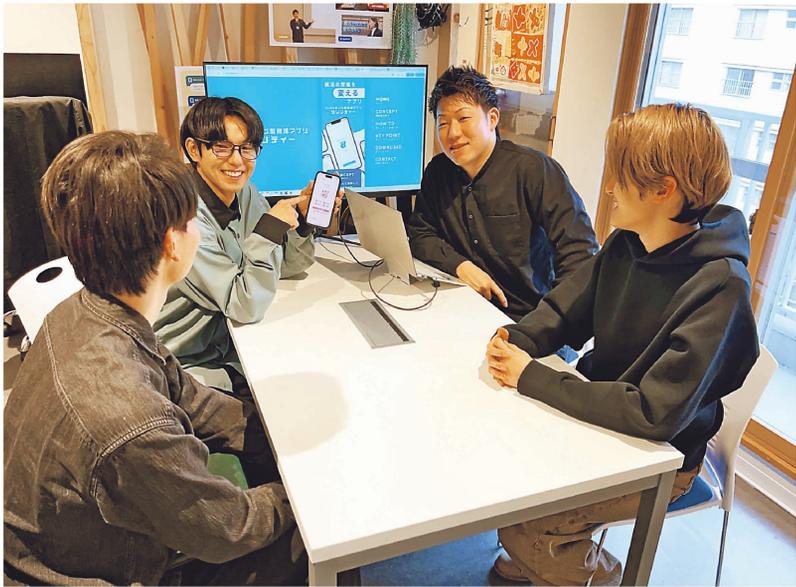


AIアプリで採用支援

創業者枠大賞 就活ラジオ



就活ラジオは、学生と地方企業が「価値観」でマッチングする就職活動のサポートを目指す。2025年

10月には、そのためのアプリ「AIタレントティー」をリリースした。アプリは、AI（人工知

個性生かすマッチング

能)が利用者である学生と対話することで、働くことに対する価値観や志向をつかみ、登録企業の中から社名を伏せて推薦する。うまくマッチングすれば、学生と企業を実際の面談につなぐ。

就活市場では、地方企業の採用難が深刻化。学生は就職志望先を企業のネームバリューで選びがちで、働き始めてから「価値観が合わない」となって、早期に離職するケースもあるという。

こうした課題の解決を目指すとしてアプリを開発した。今後はAIの精度を高めるとともに、登録企業を増やすための営業活動を強化する。25年度末までに北陸3県で1千社の登録を目標に掲げており、碓井一平社長(36)は「目標達成によって、

「AIタレントティー」について意見を交わす碓井社長(右奥)らスタッフ。富山市のオフィス

会社概要

2022年1月に設立。従業員数は、業務委託や学生インターンを含めて約

25人。京都府、愛知県にもオフィスを設けており、現地での登録企業の開拓にも取り組む。



表彰を受けた9社の代表者ら。富山商議所ビル



ヤングカンパニー

グッドアクションカンパニー

受賞9社たたえる

表彰式で、ヤングカンパニー大賞の「創業者枠」4社、「事業承継枠」2社、グッドアクションカンパニー大賞の3社をたたえた。運営委員長の橋本淳富山商工会議所副会頭が「受賞企業は『新しい芽』となつて、厳しい時代を乗り越えてほしい」とあいさつ。庵栄伸会頭、藤井裕久市長が各社の代表者に賞状とトロフィーを贈り、審査委員長の中小企業診断士、布目大剛氏が講評した。創業者枠は大賞の就活ラ

ジオのほか、優秀賞のプレックス、審査員特別賞のクオド、ハレア。グッドアクションカンパニー大賞は、人材確保や職場環境の整備などに取り組む企業を顕彰する。大賞のコンチネンタル、「働きやすい職場づくり賞」のアイベック、「こどもまんなか社会賞」のホームドライ富山が表彰を受けた。

富山市ヤングカンパニー大賞 受賞企業

	企業名	所在地	代表者	業種・事業内容
創業者枠	大賞	就活ラジオ	上飯野 碓井一平社長	人材マッチング
	優秀賞	プレックス	下奥井 中野幸長社長	非破壊検査用機器製造
	審査員特別賞	クオド	蓮町 飯塚洋史代表社員	コンサルティング
		ハレア	堀端町 福原渉太理事長	学童保育
事業承継枠	大賞	ことう動物病院	経堂 古藤寛規社長	動物病院
	審査員特別賞	伊東	大泉町 伊東大地社長	カレー専門店

富山市グッドアクションカンパニー大賞 受賞企業

	企業名	所在地	代表者	業種・事業内容
大賞	コンチネンタル	水橋沖	岡田俊哉社長	金属板金加工
働きやすい職場づくり賞	アイベック	中田	東出悦子社長	非破壊検査サービス
こどもまんなか社会賞	ホームドライ富山	上千俣町	松井仁社長	クリーニング

事業承継枠も表彰

「ことう動物病院」「かれー屋伊東」

ヤングカンパニー大賞は今回、事業承継から2510年程度の企業が対象の「事業承継枠」を新設した。大賞に選ばれたことう動物病院、審査員特別賞となった「かれー屋伊東」を営む伊東が表彰を受けた。

動物病院から施設に加え、カルテも引き継いだ。開業後に施設整備を進め、手術も手がけられることを強みとしており「目の前の『患者』に自分の医療を提供していきたい」と語った。

中小企業の後継者不足が課題となっていることを受け、事業承継の好例を顕彰するため、同枠を設けた。

ことう動物病院は、横浜市で勤務していた獣医師の古藤寛規社長が19年、前身

「36は目標達成によって、